

KOCHI 2024 ROTARY 2025 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3600回 2024年8月6日 2024年8月20日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。先日もお話ししましたが、私は大谷翔平さんのファンで、早朝からテレビを見ていますが、気になるのがダイソーというショップの看板がしょっちゅう映るんです。ダイソーは100円の品物を売っていて女性に人気で、最近では職場の実用品でも非常に売上を



上げているようです。詳細は分かりませんが、何とアメリカにも1,500店ほどあると聞きます。ということは、既に全世界に広がっているんだなと。これからは、小さなことでも知恵と発想力を持って展開していかなければいけないなと思いました。私は、ロータリーの例会での会長挨拶だけでも、大変な思いをしながらやっています。皆さん、これからもよろしく願いいたします。



■本日のプログラム [8 月 20 日]

ゲストスピーチ

高知商工会議所青年部
令和6年度 第38代会長 泉 卓文 氏
「高知商工会議所青年部 若き経営者にとって今」

会 長	中 島 和 代
副 会 長	宮 田 速 雄
幹 事	入 交 英 太
副 幹 事	松 崎 郷 一 郎
会報責任者	岡 内 聡 典

● ローターソング「君が代」「四つのテスト」

● お客様

米山記念奨学生 シティ ロダトゥル ファディラさん

● 米山記念奨学生のシティ ロダトゥル ファディラさんに奨学金をお渡ししました。

● 新入会員紹介

・氏名 久保 正



・久保 正氏挨拶

本日から歴史ある、格式ある高知RCに参加させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。昭和48年10月に高知市で生まれ、高校までは高知で過ごしました。大学卒業後、平成8年JR四国に入社。生活の拠点が高松に移り、今は単身赴任で高知に来ています。

高松には妻と5年前に保護された犬がいて、帰る楽しみはまず犬ということです。仕事柄、あちこちに行くことも多いのですが、単身赴任になって、健康と節約のために少し料理にも取り組んで、自分のお弁当を作ったりしています。

生まれ育った高知、そして高知RCのためにしっかりやっていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

● 幹事報告

- ・週報は各テーブルに置いてありますので、お持ち帰りください。
- ・8月のロータリーレートは1ドル154円です。
- ・ガバナー月信8月号を回覧します。
- ・宿毛RC創立60周年記念式典の案内が届いています。出席をよろしくお願いいたします。
- ・来週の例会は休みです。
- ・本日18時半より高知パレスホテルのエズにて、親睦委員会との交流会と藤原会員の送別会を行います。
- ・本日例会終了後、臨時の会合を開催します。



● 退会挨拶 藤原文也会員

2年2カ月前、東京生まれ東京育ちの私が初めて地方に来て不安な中、ロータリーに参加させていただきました。毎週例会に参加することで知り合いが増えて、今になって例会に出席することの重要性を実感しています。親睦委員会での交流会等々で交流を深めたこと、毎週の卓話も面白くて大変勉強になりました。また、楽しいイベントもたくさんありました。夜間例会、ホームカミング、クリスマス例会等々、非常にいい思い出です。東京しか知らなかった私に、楽しい生活の基盤を与えてくれた、伝統と格式のある高知RCに感謝します。2年2カ月間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



● ゲストスピーチ

「日本最後の木毛（もくめん）屋」の挑戦

(有)戸田商行 代表取締役 戸田 実知子 氏

木毛（もくめん）とは、木を削った天然の緩衝材、大切な物を衝撃から守るクッション材です。

木毛の始まりは諸説ありますが、明治時代に岡山の木工さんが、明治天皇に献上する果物に使う木毛を作ったのが始まりではないかと言われています。



木毛は様々な用途に使われてきましたが、高知県では主にメロンやスイカ、徳島県のレンコン、中国地方の桃やブドウなどの果物、その他、食品、雑貨、酒類、ビン類の緩衝材。かつて、三重県では、トヨタの部品を海外に運ぶ際にも木毛を使っていて、緩衝材といえば木毛といった時代があったようです。

戸田商行は、昭和36年に夫の両親が始めた会社です。元々義父は山師という、木立の中を歩いて山林の売買をする仕事をしていましたが、木毛という素材に将来性を見出して、山師から木毛業に転業したそうです。当時は倉庫を建てて、自分たちで木を切り出し、皮を剥いで機械で削って、乾かすために屋根の上に持って上がり、風が吹いて飛ばさ



れたら取りに行くといった牧歌的な作り方をしていたと聞いています。創業以来、主に高知県の物部山系、栲原山系の木材を仕入れて製造しています。機械は6台、毎日乾燥ペースで1トンを製造しています。昭和40年代には全国で120社ほどあった木毛業者ですが、化学性の安価な使い勝手のいい商材に押されて、どんどん衰退し、今、日本で専業で木毛を作っているのは弊社のみとなっています。

私は1966年、吾川郡いの町で生まれました、両親と祖母、私と妹の6人家族。祖父が家の裏で営んでいた長屋には3世帯の家族が住んでいましたので、大変にぎやかな環境で育ちました。実家の父は25歳で生コン業を起業して、私をゴルフ場や接待の場、会社などいろんな所に連れて行ってくれました。小さいときから大人の世界を垣間見ることができましたし、父が生き生きと楽しそうに仕事をしている姿を見て、経営というのは人の夢を叶えたり、幸せを呼び込むものだと感じながら育ちました。ですから、商売をしている人と結婚して、一緒に夢を追いかける人生を歩みたいと漠然と思っていました。

木毛屋の2代目社長となる夫と出会い、結婚、木毛業を手伝うこととなります。義理の両親は私達を非常に信頼して、すぐに会社の経営やお金を任せてくれました。私は、両親の懐の深さに感銘を受けて、両親の思いに報いるためにも一生懸命仕事をしようと思いました。社長になった夫も新商品を開発するなど、高知県の園芸需要に支えられて事業を展開していたのですが、段々と厳しい状況になっているというのは、数字を見ながら感じていました。

2010年、夫が市議員に出馬、私が事業を引き継ぐことになり「日本最後のもくめん屋」をキャッチフレーズに、例え同業者が次々と市場から退出しても、弊社は最後まで木毛屋であり続ける。業界の代表者として市場への最後の供給責任を負うと決めました。とは言っても、私は経理しかしたことがなく、衰退する産業をどうやって回復させればいいのか全く見当が付きませんでした。とにかく何か行動をしなければいけない、売上を回復しないといけないと必死で、外ばかり向いて、社員への配慮が行き届かず、私が社長になった年から翌年にかけて、たくさんの社員さんが辞めていき、残った社員さんにも迷惑をかけました。

そこで、経営とは売上を上げるだけではなくて、自分自身、信頼に足るリーダーになって社員とともに成長していくことが、企業の成長にとって欠かせないことに気づきます。これを契機に「人は皆、幸せになるために生まれてきたんだよね」ということを軸に、経営方針を作りました。この頃からだんだんとマスコミの取材を受けるようになり、学術関係、業界誌などにも取り上げられ、さらに、テレビの取材も入ってきました。

現場の社員たちが真摯に誇りを持ってものづくりをしている、絶やさないといい思いで木毛を作り続けている姿を見て、あるプロデューサーの方から「現場に力がありますね」という言葉を聞いたとき、ようやく私も社員も少し成長したかなと嬉しく思ったことでした。また、木毛も果物類の市場で

お世話になっていたところから、高級コスメティックブランドやショーウインドウディスプレイ、パブリックスペースなど、新たな市場に広がってきています。

少しずつ動き始め、木毛一つに頼るのではなく、何か新しいビジネスはないか捜していたとき、コロナのパンデミックが発生。弊社も非常にダメージを受けて2020年には休業30日を余儀なくされました。そんなとき、木毛で取引のある会社から、エッセンシャルオイル、精油を蒸留しないかというお話をいただきました。

2016年から、高知県の犬野見で作られているヒノキの葉っぱの精油を仕入れ販売していました。私自身、会社のことや育児、家事も全て自分で行って疲れていたとき、このオイルの香りでも癒やされた気分になり、多くの人に知ってもらいたいと考えて販売を始めました。そして、いつかは自分たちで素材を選別して、オイルを作りたいと思っていたタイミングでしたので、このチャンスを生かして精油ビジネスに参入しようと事業計画を作り始めました。2021年、新しいビジネスに参入意欲を示す事業者向けの事業再構築補助金に応募、採択されました。最初に作ったのは、思い入れのあるヒノキの葉っぱのオイル。クラウドファンディングにも挑戦して、たくさんの皆さんの応援をいただきました。

その後、文旦のオイルを作ってみないかというお話をいただき調べてみました。文旦は、ユズと違って、搾汁率が低いので果汁化されていない、皮の需要がない等々の理由で、キズなどのあるB品の利用価値が非常に低く、多くが廃棄されている。ここを活用してオイルを蒸留して、生産者に少しでも還元しようと、2023年2月からビジネスを始めることになりました。

文旦は、皮だけで蒸留すると蒸留率が上がりますので、コロナ禍で仕事のなくなった障害者就労支援施設の方々に、文旦の皮剥ぎ作業をお願いし、余った果実は県内の搾汁メーカーさんに搾汁してもらって、エッセンシャルオイルと果汁のセット販売で事業を開始しました。オイルを蒸留した後の残渣で入浴剤も作りました。今年は55トンの文旦を仕入れて、オイルは全て海外への輸出が叶いました。このスキームが全国的にも珍しいと、高知県地場産大賞奨励賞を受賞しました。

現在、木毛は高知の木を利用して製品づくりをしています。オイルも地元の文旦、農産物を利用して。地元のアイスクリームメーカーさんと、果汁をふんだんに使ったアイスクリームの開発もしています。今後も、地元の素材を使った物を全国の皆さんにお届けしながら、最後のもくめん屋から最高のもくめん屋を目指して、木毛を軸に世界へ羽ばたいていきたいと思っています。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	8月22日	夜間例会(阪)	高知東RC	8月28日	時間変更例会(阪)
高知中央RC	8月29日	夜間例会(城)	高知北RC	9月 2日	夜間例会(三)
高知南RC	9月12日	夜間例会(阪)	高知中央RC	9月12日	夜間例会(城)
高知ロイヤルRC	9月17日	休会(高)	高知中央RC	9月19日	休会(城)
高知西RC	9月20日	夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	9月24日	休会(高)
高知中央RC	9月26日	休会(城)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

ニコニコ箱 【敬称略】

- 藤原 文也 高知に赴任してから2年2カ月の間、大変お世話になりありがとうございました。異動先は、本店の政策委員会という部署で、日本銀行の政策広報を担います。また、機会を見て高知にも戻りたいと思いますので、その際は皆さまにお目にかかれればと思います。重ね重ねありがとうございました。
- 中澤 清一 この度は2週にわたりまして三翠園を利用できずに大変申し訳ございませんでした。ただ、ザ クラウンパレスさんの素晴らしいおもてなしとおいしいお料理を体験できて、大変勉強になりました。本当にありがとうございました。そのお詫びも兼ねて、今後、例会開催時の前後は天然温泉の利用が可能になりましたので、ぜひご利用くださいませ。
- 斎藤 幸生 } 誕生日のお祝いありがとうございます。8月といえばよきこい祭り、今年は竜口さんと一緒におどりますの
竜口 淳也 } で応援よろしくお祈りします。
- 佐竹 新市 お誕生日を祝っていただきありがとうございました。まだまだ頑張ります。
- 森本 征彦 誕生日を祝っていただきありがとうございました。82歳になりました。終活が近づき嬉しくありませんが、ゴルフでエージシュートの可能性があります。先日、正蓮寺で84でした。努力して実現します。
- 井上 和美 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。おかげさまで、にぎやかな誕生日となりました。
- 釘本 賢一 妻の誕生日に素敵なお花を贈っていただきありがとうございました。
- 水野 大樹 妻の誕生日に素敵なお花を手配くださりありがとうございました。相場の下落や円高等でご不安をおかけして申し訳ありません。しばしご辛抱のほど、よろしくお祈りいたします。
- 森本 道義 先月の家内の誕生日に際し、すてきな観葉植物を贈っていただきありがとうございました。また、藤原支店長、ご栄転、誠にめでたうございます。分かっていることとはいえ、仲良くしていただいた同級生との別れは大変寂しいです。今後ますますのご活躍をお祈りしています。あわせて、同級生である久保さん、ようこそ高知ロータリーへ！新しい出会いにも感謝です。
- 松崎郷一郎 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。とても喜んでいました。
- 坂元 陽祐 結婚記念日をお祝いいただきありがとうございました。入会して毎回、ここに来て思い出し、8月結婚記念日の人がいないことに気づき、恥ずかしさの中で立ちすくんでおります。ただ、毎回思い出させてくれるありがたいイベントにニコニコさせていただきます。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
8月 6日	85	61	15	2	80%
7月23日	(-5)85	58	10	12	87%

● 累計額 [8月6日現在]

ニコニコ箱	179,850円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	28,714円	ポリオ募金	44,100円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	---------

■ 次週のプログラム [8月27日]

ゲストスピーチ
高知放送元エースアナウンサー
パーソナルジム アンカー 代表
雫石 将克氏
「健康経営で企業力を鍛える」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>